

2019年度「甲南大学経済学会 学生懸賞論文」審査結果報告

厳正な審査の結果、「2019年度 甲南大学経済学会 学生懸賞論文」について、
以下のように決定しましたことを報告いたします。(学籍番号順)

【特賞】 該当論文無し

【佳作】 11731080 尾田 直彌 他4名 (中川ゼミナール)
「小学校教育におけるICTと教科担任制の効果の実証分析」

受賞論文及び以下の論文を『経済学 学生論集』に掲載いたします。

11731212 戸谷 優花 他1名 (市野ゼミナール)
「所得に影響を与える性格の細分化」

11731281 藤田 剛央 (中川ゼミナール)
「日本の男女雇用の格差・ワークライフバランスについての実証分析」

11731295 藤原 涼 他3名 (市野ゼミナール)
「買い物における後悔について」

受賞者及び掲載者の表彰式(ならびに発表会)は、以下の通り行います。

日時 : 2020年3月4日(水) 14:00~
場所 : 5号館2階525教室

なお、今回の懸賞論文応募者全員に審査員の審査コメントをお渡ししますので、
コモンルームにお立ち寄り下さい。

特に受賞者及び学生論集掲載者の方には、今後のスケジュールを記した通知書も同時
にお渡ししますので、必ずお立ち寄り下さい。

以上